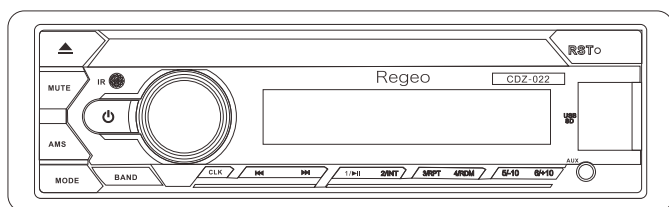


Regeo

取扱説明書

1 DIN CD/USB/SDメインユニット

CDZ-022



この度は、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本書（取扱説明書）をよくお読みの上、正しい接続・使用方法でお使いください。
お読みになった後は、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。

保証書別添付

保証書は、「お買い上げ日」・「販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

目次

はじめにお読みください

安全上のご注意	1-3
使用上のお願い	4
商品構成一覧表	5
各部の名称と機能	6-8
基本操作	9
RADIO(FM/AM)の操作	10-11
DISC/USB/SDの操作	12
メニュー設定	13
時刻/工場出荷設定	14
配線図	15
本体の設置方法	16
トラブルシューティング	17
製品仕様	18
MEMO	19-20

- 本書で使用しているイラストや画面例は、実際の製品と異なる場合があります。
- 接続、設置、配線等のイラストはイメージとなります。
- 各画面画像やビジュアルはハメコミ画面合成であり色および仕様等は実際の製品と異なる場合があります。
- 実際の製品画面や機能は、性能や機能改善のため、予告なく変更する場合があります。

免責事項について

- お客様または第三者がこの製品の誤使用、使用中に生じた故障、そのほかの不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、弊社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本機の故障や使用による損害によって生じた損害は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 車両のバッテリー上がりについて、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 付属品または専用別売品以外の機器やケーブル類を使用した場合による、本機の動作異常について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 市販製品のディスクやメモリデバイスの破損または故障について、弊社は一切の責任を負いかねます。

安全上のご注意(必ずお守りください)

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区別して、説明します。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明します。(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

警告

必ず規定容量のヒューズを使用する
また、交換は専門技術者に依頼する

 規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、ご購入店にご依頼ください。
(規定容量: 15A)

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険を及ぼす場所には、絶対に取り付けけない

 運転に支障をきたす場所(シフトレバー、ハンドル付近など)前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない

 **禁止** ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因になります。

運転者は走行中に操作をしない、また表示物を注視しない

 **禁止** 走行中の操作や表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

取り付け配線後は、車の電装品が正常に動作することを確認する

 車の電装品(ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

 ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておく等、配線処理をしてください。事故やけがの原因になります。

安全上のご注意(必ずお守りください)

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置をしてください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12V ⊖ マイナスアース車で使用する。



DC12V マイナスアースの車専用です。上記以外のお車には使用できません。火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない



煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

●直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

●内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

キャップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

機器内部に水や異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

大きな音量で使用しない



車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

指示に従って正しく配線・取付を行う



説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

使用しないコードの先端などは、絶縁する



被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス ⊖ 端子を外しておく



バッテリーのマイナス端子を繋いだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

安全上のご注意(必ずお守りください)

注意

本機の通風孔を塞がない

 内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

禁止

配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する

 取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

●安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

車載用以外には使用しない

 車載用以外(例えばレジャーボートやアウトドアなど)に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

禁止

強い衝撃を与えない

 落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

禁止

コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけない

 ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

禁止

必ず付属品や指定の部品を使用する

 指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

高温になる場所などに取り付けない

 直射日光やヒーターの熱風などが直接当たると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

禁止

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない

 雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

禁止

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない

 傾いた場所、強い曲面などに取付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

禁止

レーザーを直接目にあてない

 本製品はClass1レーザー製品です。レーザーを直接目に当てないでください。

禁止

使用上のお願い

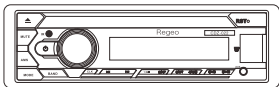
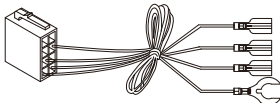
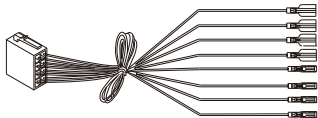
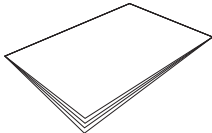
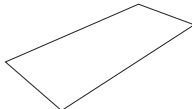
- 本製品に付着した汚れは、乾いた柔らかい布で軽く拭き取ってください。シンナー・ベンジン・クリーナー等の揮発性の含まれている溶剤、研磨剤の含まれている物は使用しないでください。
- 本製品は精度の高い部品で構成された精密機器です。ディスクやケーブル類の接点が汚れている場合は、本体が動作しなくなる可能性があります。ディスクの表面やケーブル類の接点はきれいにしてから使用してください。
- ディスクを読み取るレンズ(ピックアップレンズ)は定期的なクリーニングが必要です。クリーニングの際は市販のレンズクリーナー(乾式)をご使用ください。

※レンズクリーナーの使用方法や詳細に関しては、クリーナーの取扱説明書を参照してください

※レンズクリーナーを使用した際の故障や破損について、弊社は一切の責任を負いかねます

商品構成一覧表

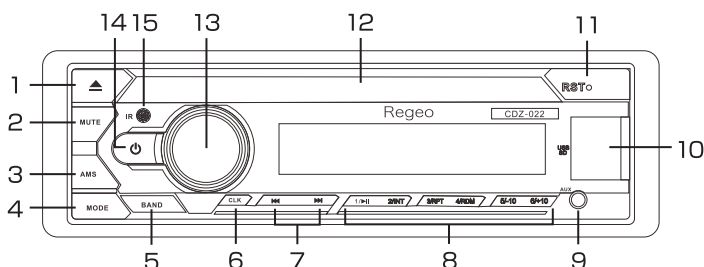
本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店又はご購入店までご連絡ください。

■ 本体 	■ 電源ケーブル 
■ スピーカーケーブル 	■ 固定用ネジ(4本) 
■ 取扱説明書 	■ 保証書 
■ リモコン 	

- 付属品の仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

各部の名称と機能

本体



リモコン



各部の名称と機能

名称	機能
1. ▲ ボタン	イジェクトボタン、挿入したDISCを取り出します。
2. MUTEボタン	<RADIO/DISC/USB/SD/AUXソース時> ミュートになります。もう一度押すと、ミュートが解除されます。
3. AMSボタン	<DISC/USB/SDソース時> トラックサーチに切り替えます。 <RADIOソース時> 短押し：プリセットチャンネルスキャンが開始されます。 長押し：サーチとプリセットメモリー後、 プリセットチャンネルスキャンが開始されます。
4. MODEボタン	ソース切り替えができます。
5. BANDボタン	<DISC/USB/SDソース時> DISP表示が切り替わります。 <RADIOソース時> 短押し：「FM1→FM2→FM3→AM1→AM2」を切り替えます。 長押し：サーチとプリセットメモリー後、 プリセットチャンネルスキャンが開始されます。
6. CLKボタン	短押し：時計表示に切り替えます。 長押し：時刻設定画面へ切り替えます。

各部の名称と機能

名称	機能
7. ◀◀ ▶▶ ボタン	<RADIOソース時> 短押し：周波数をオートサーチします。 長押し：マニュアルサーチに切り替わります。 切り替え後、短押しによりマニュアルのアップダウンができます。 (FM:0.1 MHz/AM:9kHz) ※無操作によりオートサーチへ自動的に切り替わります <DISC/USB/SDソース時> 短押し：前の/次の曲へ進みます。 長押し：早戻し/早送りを行います。
8. 数字ボタン	数字ボタン<1> <DISC/USB/SDソース時> 短押し：再生/一時停止します。 長押し：バージョン情報を表示します。 <RADIOソース時> 短押し：登録されている放送局1へ切り替えます。 長押し：チャンネルを登録します。 数字ボタン<2> <DISC/USB/SDソース時> INT(イントロ) ON/OFFを切り替えます。 ※曲の先頭10秒のみを再生します <RADIOソース時> 短押し：登録されている放送局2へ切り替えます。 長押し：チャンネルを登録します。 数字ボタン<3> <DISC/USB/SD再生時> リピート「ALL→ONE→FOLD…」を切り替えます。 <RADIOソース時> 短押し：登録されている放送局3へ切り替えます。 長押し：チャンネルを登録します。 数字ボタン<4> <DISC/USB/SD再生時> ランダム ON/OFFを切り替えます。 <RADIOソース時> 短押し：登録されている放送局4へ切り替えます。 長押し：チャンネルを登録します。 数字ボタン<5,6> <DISC/USB/SD再生時> 単押し：10曲バック/10曲スキップ 長押し：1フォルダダウン/1フォルダアップ <RADIO受信時> 短押し：登録されている放送局5,6へ切り替えます。 長押し：チャンネルを登録します。

各部の名称と機能

名称	機能
9. AUX入力端子	外部機器(AUX)を接続します。 ※Φ3.5mmステレオミニジャックをお使いください。
10. USB/SDスロット	<USBスロット> USBデバイスを挿入してファイルの再生ができます。 ※携帯電話、タブレットなどのUSB接続は非対応となります <SDスロット> SDカードデバイスを挿入して、ファイルの再生ができます。
11. RSTボタン	本体の設定が工場出荷設定値に戻ります。
12. DISC挿入口	レーベル面を上にして、ディスクを挿入します。
13. ロータリーコマンダー	1.左右に回す：音量を調節します。 2.センタープッシュ：メニューへの切り替え。 決定または項目の切り替え。 「BASS→TRE→BAL→FAD→LOUDOFF→EQ→DX→STEREO→時計表示…」順にトグルします。 ※DX,STEREOはラジオソースのみの機能となります ※詳細はP.13を参照してください
14. 電源ボタン	電源のON/OFFができます。
15. リモコン受光部	リモコンを操作する際、受光部に向けてください。
16. SEL	メニューの設定ができます。 ※詳細はP13
17. LOC	受信感度を設定できます。 ※詳細はP13
18. ST	音声の設定ができます。 ※詳細はP13
19. EQ	音響効果を設定できます。 ※詳細はP13

基本操作

基本操作

電源を入れる

本体の「」を押してください。
電源がオンの場合、「」を再度押すと電源が切れます。

音量を調整する

本体のロータリーコマンダーを使用して音量を調整します。
右回転で音量アップ、左回転で音量ダウンできます。

消音(ミュート)する

再生中、本体の「MUTE」ボタンを押すと、ミュート(消音)になります。
解除する場合は、本体、リモコンのいずれかのボタンを押すと解除されます。

ソースを切替える

電源がオンの場合、本体の「MODE」ボタンを押すと、ソースを切替えます。

RADIO (FM/AM) → DISC → USB → SD → AUX...

※USB、SDは本体挿入時のみ切替え可能となります。

AUXを使用する

「MODE」ボタンを押して、AUXモードを選択します。

LCD表示

本体LCDは時間、周波数、再生中の曲情報などを表示します。

RADIO(FM/AM)の操作

RADIO(FM/AM)の操作

BANDを切替え

RADIO(FM/AM)モードで、本体の「BAND」ボタンを押して、BAND(FM1,2,3/AM1,2)を切替えます。
選択されたBANDがLCDに表示されます。

マニュアル保存する

- 1、本体の「**◀▶**」ボタンで聞きたい周波数を選択してください。現在の周波数がLCDに表示されます。
- 2、聞きたい周波数を選択した後、本体の1～6の数字ボタンを長押しして、保存します。
例: 1に保存したい場合、保存したい周波数を選択後、本体の1を長押しします。
- 3、保存したラジオ局を呼び出す場合、本体の1～6ボタンで呼び出したい番号を押してください。
※ラジオ局の保存は1BAND(FM/AMそれぞれ)につき6局まで保存できます。

自動検索する

RADIO(FM/AM)モードで、本体の「**◀▶**」ボタンを短押しすると、オートサーチとなります。

◀ 現在の番組よりも低い周波数のラジオ局を検索します。

▶ 現在の番組よりも高い周波数のラジオ局を検索します。

「**◀▶**」ボタンを長押しすると、マニュアルサーチへ切り替わります。

切り替え後、短押しによりマニュアルのアップダウンができます。
(FM:0.1MHz/AM:9kHz)

※無操作によりオートサーチへ自動的に切り替わります

自動保存する

「AMS」ボタンを長押しすると、自動的に現在のBANDをスキャンした後、スキャンできた6つの局(低い周波数から順番で6局まで)を1～6に保存します。

※前回保存されたラジオ局に上書きされます。

RADIO(FM/AM)の操作

RADIO(FM/AM)の操作

ラジオの操作

ボタン	操作	機能
BAND	短押し	BANDを切り替えます。
⏻ (電源)	短押し	電源 ON/OFFを切り替えます。
MODE	短押し	ソースを切り替えます。
⏮ ⏭	短押し	周波数をオートサーチします。
	長押し	マニュアルサーチに切り替わります。 切り替え後、短押しによりマニュアルのアップダウンができます。 (FM:0.1MHz/AM:9kHz)
AMS	短押し	保存されているラジオ局ごとに10秒再生します。
	長押し	自動的に現在のBANDをスキャンした後、スキャンできた6つのラジオ局(低い周波数から順番に6局まで)を保存します。
1,2,3,4,5,6 数字ボタン	短押し	保存されているラジオ局を選択できます。
	長押し	チャンネル登録ができます。
MUTE	短押し	ミュート(消音)をします。 解除する場合は、本体、リモコンのいずれかのボタンを押すと解除されます。

DISC/USB/SDの操作

DISC/USB/SDの操作

DISC/USB/SDを聴く

DISCを入れる/USB・SDを挿す、または、本体の「MODE」ボタンを押して、DISC/USB/SDモードに切り替えてください。

▼本体での操作

ボタン	操作	機能
BAND	長押し	ディスプレイの表示が切り替わります。
⏻ (電源)	短押し	電源 ON/OFFを切り替えます。
⏮ ⏭	短押し	前の/次の曲へ進みます。設定したい項目を選択します。
	長押し	早戻り/早送りをします。
1. 数字ボタン	短押し	再生/一時停止します。バージョン情報を表示します。。
	長押し	バージョン情報を表示します。
2. 数字ボタン	短押し	INT ON/OFFを切り替えます。
3. 数字ボタン	短押し	リピート「ALL→ONE→FOLD…」を切り替えます。
4. 数字ボタン	短押し	ランダム ON/OFFを切り替えます。
5. 数字ボタン	短押し	10曲バックします。
	長押し	1フォルダダウンします。
6. 数字ボタン	短押し	10曲スキップします。
	長押し	1フォルダアップします。
MUTE	短押し	ミュート(消音)をします。 解除する場合は、本体、リモコンのいずれかのボタンを押すと解除されます。
MODE	短押し	ソースを切り替えます。
AMS	短押し	聞きたいトラックの選択をします。 操作方法： AMSボタンを押し項目を決定し、その後ボリュームセンタープッシュをして決定します。

※LCDに表示できる文字は半角大文字/英数字/記号(+X_-, ,.*)
、それ以外の全角、記号などの文字は「*」で表示されます。

メニュー設定

メニュー操作

1. ボリュームボタンを左右に回して、各種設定を行います

1回目センタープッシュを押すとメニュー画面となります。
その後、ボリュームを左右に回し、設定したい項目でセンター
プッシュを押すと確定ができます。

A. BASS:低音の設定を調整します。

±7

B. TRE:高音の設定を調整します。

±7

C. BAL:スピーカーの左右バランスを調整します。

L/R 0-7

D. FAD:スピーカーの前後バランスを調整します。

F/R 0-7

E. LOUD:低音をブーストする機能です。

ON/OFF

F. EQ:音響効果を設定できます。

EQ OFF>ROCK>POP>CLASS>FLAT

G. DX/LO:受信感度を設定できます。

DX:広範囲の強いチャンネル信号と弱いチャンネル信号を両方
検索します。

LOC:近隣の安定した強いチャンネルだけを検索します。

H. STEREO/MONO:音声の設定ができます。

STEREO/MONO

I. 時計設定:時刻の設定ができます。

時刻の操作設定はP.14を参照してください

※G,Hはラジオ(FM)ソース時のみの機能設定

※LCDは日本語フォントをサポートしておりません(英数のみ対応)

時計/工場出荷 設定

時刻設定/工場出荷(リセット)設定 操作方法

1. 「CLK」ボタンを長押しにより、CLOCKの設定ができます。

A. CLOCK:時計を調整します。

「CLK」ボタンを長押しすると、「時」が点滅しますので、ロータリーコマンドを左右に回して設定します。

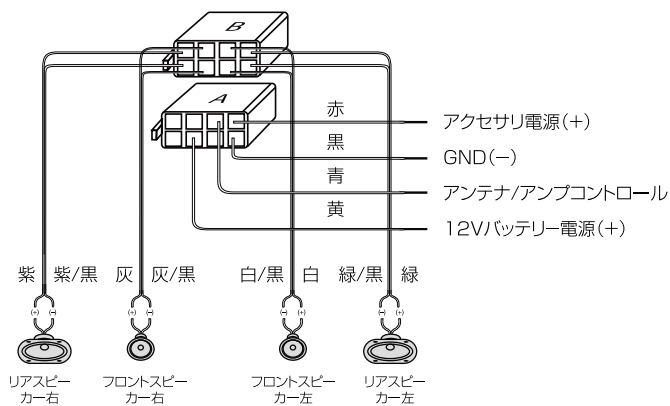
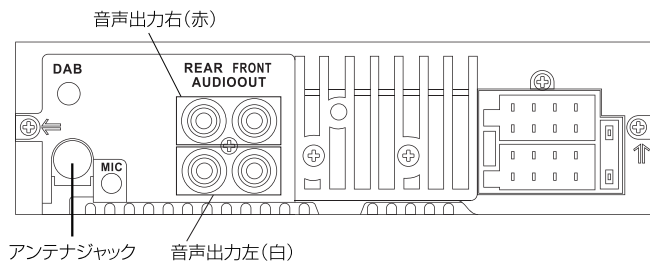
ロータリーコマンドのセンタープッシュで確定します。

「分」も同じようにロータリーコマンドを左右に回して設定後、最後に「CLK」ボタンを押して、時計設定が完了します。

2. 「RST」ボタンを押すと、設定が工場出荷設定に戻ります。

RSTの穴に細いピンなどを挿入し、リセットをおこなって下さい。リセット後、電源がオフとなりますので、電源ボタンを押すと設定値が工場出荷状態に戻ります。

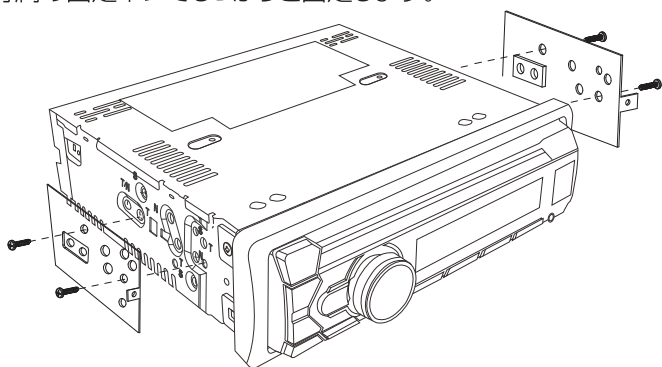
配線図



本体の設置方法

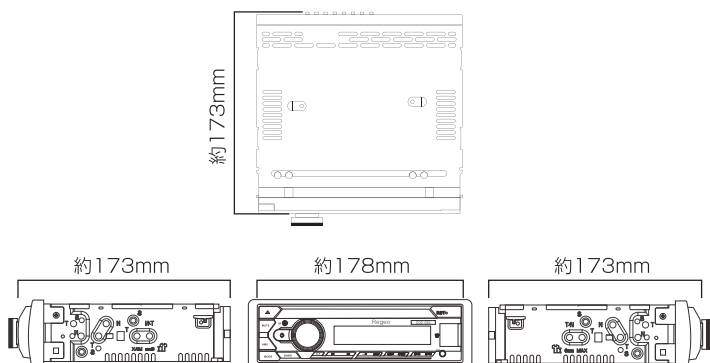
本体の設置方法

- 1、はじめに輸送用固定ネジを2ヶ所外します。
(輸送用固定ネジは本体上面にあります)
- 2、車両に付属のブラケットのネジ穴に合わせて取り付け位置を選び、
付属の固定ネジでしっかりと固定します。



- 3、車両の元の位置に取り付けします。
※取り付けは水平に対して、30度以下の角度に取り付けてください。
※必ず付属の固定ネジを使用してください。
異なるネジを使用するとディスクの出し入れができない場合があります。

本体の外形寸法図



トラブルシューティング

本機を使用時にもし不具合が生じた場合は、修理に出す前にまず下記の項目を確認してください。下記の項目を試しても改善されない場合は、販売店またはサービスセンターまでお問い合わせください。

一般項目

症状	原因	対処方法
電源が入らない	●電源ケーブルは正しく接続されていますか？ ●ヒューズは切れていませんか？ ●他の機器のノイズを受けていませんか？	●配線を確認してください ●ヒューズを交換してください ●本機から他の機器を離してください
再生できない	●ディスクが汚れていませんか？ ●この機器に対応したディスクですか？ ●ディスクが正しく挿入されていますか？	●ディスクをクリーニングしてください ●ディスクを確認してください ●ディスクの向きを確認してください
音が出ない	●ミュートになっていませんか？ ●配線は正しいですか？	●ミュートを解除してください ●配線を確認してください
音量が小さい	●ボリュームが小さくないですか？	●音量をあげてください
前または後ろのスピーカーから音が出ない	●前後のバランスは0になっていますか？	●各種設定項目からスピーカーのバランスを確認してください
左または右のスピーカーから音が出ない	●左右のバランスは0になっていますか？	

RADIO(FM/AM)

症状	原因	対処方法
電波が受信できない	●アンテナは接続していますか？	●アンテナを接続してください

DISC / USBメモリ / SDカード

症状	原因	対処方法
音が出ない	●ボリュームは小さくないですか？ ●ミュートになっていませんか？	●ボリュームを上げてください ●ミュートを解除してください
ディスク再生中ノイズが大きい・回転音が大きい	●ディスクに傷や曲がりはないですか？ ●ディスクは汚れていませんか？ ●ディスクは本機に対応しているディスクですか？	●ディスクを交換、確認してください
MP3再生中ノイズが大きい・再生できない	●フォーマットは正しいですか？ ●圧縮は正しく行われていますか？	●フォーマットを確認してください
メディア再生中順番が異なる	●ファイル名の半角、全角、数字は正しいですか？	●ファイル名を確認してください
SDカードが読み込めない	●SDカードの容量は16GB以下ですか？	●SDカードを交換してください

製品仕様

品名	1 DIN CD/USB/SDメインユニット
品番	CDZ-022
ディスプレイ	LCD：84×20mm
SDカード	32GBまで対応
USB	32GBまで対応
使用電源	9V～16V 最大動作電流：15A
最大出力	4×40W
動作温度範囲	-10℃～+60℃
寸法	約173(D)×178(W)×50(H)mm
本体重量	約1,060g
マルチメディア	
ミュージック	MP3 / WMA
対応ディスク	CD / CD-R / CD-RW ※8cmディスクは使用できません。
付属品	
固定用ネジ(4本)	○
スピーカーケーブル	○
電源ケーブル	○
取扱説明書	○
保証書	○
リモコン	○

MEMO

[illegible]

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

Regeo

販売元：**株式会社イノベティブ販売**

〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8
innovativesale.co.jp

お問い合わせはサービスセンターへ

▼電話でのお問い合わせ

048-970-5027 (通話料がかかります)

電話受付時間 平日 9:00～12:00、13:00～17:00
(土日祝祭日、弊社休業日は除く)

▼メールでのお問い合わせ

cs@innovativesale.co.jp